

大規模修繕工事までの流れ

STEP1 管理組合の発意

理事会で話し合い、修繕委員会等を設置

STEP2 調査診断

委託専門家を選択し、建物診断を依頼

STEP3 修繕計画の作成

依頼を受けた専門家が、建物診断の結果に沿い何年後にどんな修繕が必要となるかを予測した30年～40年の長期的な修繕計画を作成

STEP4 工事費見積もり

複数の会社から見積もりを取る

STEP5 施工業者選定

見積もり金額と内容を比較検討し、施工業者を絞り込む

STEP6 資金計画

修繕積立金の状況を確認！不足する場合は借り入れや工事内容を検討する

STEP7 管理組合の決議

工事内容や資金計画が定まれば、総会で決議

STEP8 大規模修繕工事

部の西田勝紀さんは「県内では、修繕を進めるために、修繕が必要な箇所や時期、それにかかる費用を長期にわたり予測するのが『長期修繕計画』」。それについて行われるのが「大規模修繕工事」だ。大規模修繕工事には、外壁の改装や給排水管の改修、屋上防水工事などが含まれ、千万円単位の大掛かりなものとなることが多い。

トピック

マンションの住み良さを保つ（下）

建物診断し修繕計画を

平成20年度の国土交通省の調査によれば、約半数の区分所有者がマンションを終の棲家と考えている（昭和55年度の約22%から倍以上に）。一般的に鉄筋コンクリート造の建物は耐久性が高いとされるが、年月と共に劣化は進む（前号参照）。長く住み良さを維持するには、定期的なメンテナンスが不可欠だ。効率的に修繕を進めるために、修繕が必要な箇所や時期、それにかかる費用を長期にわたり予測するのが「長期修繕計画」。それに基づいて行われるのが「大規模修繕工事」だ。大規模修繕工事には、外壁の改装や給排水管の改修、屋上防水工事などが含まれ、千万円単位の大掛かりなものとなることが多い。

沖縄振興開発金融公庫の平成13年の県内調査によると、140の管理組合のうち、マンション積み立て残高は300万円以下が最多（32・1%）で、500万円以下を含めると、56・9%に達していた。

建物診断設計事業共同組合沖縄支社の西田勝紀さんは「県内では、修繕のため毎月徴収する修繕積立金が、県外に比べてかなり低い。さらにがちながら、資金不足だ。修繕が必要になった時に、問題になりがちなのが、資金不足だ。

平成16年度の住宅金融公庫の全国調査の平均は（調査戸数260件）、築23年、8階建ての62戸のマンションで、総工事費用が4926万円。竣工事費用の分布で最も多いのは、1千万円から2千万円となっている。一方、このうち、マンション積み立て残高は300万円以下が最多（32・1%）で、500万円以下を含めると、56・9%に達していた。

建物診断設計事業共同組合沖縄支社の西田勝紀さんは「県内では、修繕積立金の値上げなど、必要な対策を前もって取ることができる。なお、建物の状態は変わっていくので、建物診断や長期修繕計画は定期的に見直しを図るのがベストだ」という。

マンションは複数の所有者がいるため、「自分の財産」という意識を持ちづらい面もある。だが、維持管理で、将来の住み心地は大きく左右される。まずは、自分のマンションの修繕積立金や、長期修繕計画をチェックしてみては。

マンションに長く快適に住まうために、大切なのが建物のメンテナンス。大規模な建物を効率的にメンテナンスするには、建物診断や長期的な計画が重要となる。その概要や、計画を進めることで問題になりやすい修繕積立金についてまとめた。（栄野川里奈子）

メンテナンス時期の目安

5年～

建物診断し長期修繕計画を作成（5年ごとに見直しが理想）



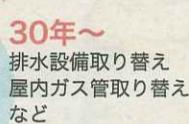
10年～15年

外壁コンクリートの補修・塗装床などタイル張り補修、照明器具取り替え、防犯装置取り替えなど



20年～35年

金属手すり取り替え、住戸玄関・扉、取り替えなど



30年～

排水設備取り替え、屋内ガス管取り替えなど

※旧住宅金融公庫「マンション維持管理ガイドブック」より

25日 那覇市で「大規模修繕の進め方」セミナー

問い合わせ	2部	1部	講演の内容	参加費	場所	日時
協同組合沖縄県支部	融公庫山田一夫課長	実理事長	長期修繕計画の進め方（講演：建物診断設計事業共同組合山口）	無料	沖縄県立博物館・美術館	16時30分から 4月25日(日) 13時30分から

完成見学会



要チェック！ 修繕に役立つサイト、無料冊子

■修繕計画のガイドライン

平成20年6月、国土交通省は、管理組合が適切な長期修繕計画を作成・見直す際の参考となるよう「長期修繕計画標準様式」を作成。必要な工事項目をチェックできる。標準様式は、インターネットのサイト「<http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/mansei/manseikanri.htm>」で。

■データ基に積立金を算定

（財）マンション管理センターは、入力データを基に長期修繕計画を作成し、修繕積立金を算出

するサービスを行っている。作成費用は、1万3000円～3万円。計画は標準的なものだが、目安の1つとして参考にしてみては。詳細は、同センターのホームページで確認可能。



■公庫が無料で冊子配布

沖縄公庫が発行している「分譲マンションの大規模修繕マニュアル」（右写真）には、劣化や長期修繕計画についての情報が満載。無料で入手できる。

北谷町桑江

417・18日 AM10:00～PM8:00

公園・団地等をお持ち下さい。
無料でお見積・設計プランを承ります。

見学会場

当日はのぼりを自印に
お気軽にお越し下さい

ホームページ更新致しました！

沖産 検索

<http://www.okisan.jp>

～好評分譲中！建築条件付宅地～

